

第54回全国農業経営者研究大会 開催要領

「シュリンクする農業界 ー克服に向けた経営展望ー」

◆ 趣 旨 ◆

今後のすう勢として、2020年の農業経営体数108万から2030年には54万経営体に半減し、経営規模の拡大がない場合、約3割の農地が利用されなくなる見通しが示された。

減少の一途をたどる農地・農業者。各地で離農者の経営の受け手として期待される経営者組織会員は、規模・形態を問わず、さらなる経営管理能力向上を目指し、各地の地域計画を踏まえて持続的な経営展開を図る方策を見出すことが求められる。

我が国農業の行く末を前向きに展開し、国民への食料安全保障と農業経営の確立を果たすために、それぞれの経営者が、経営展望を見出すことを趣旨とする。

◆主 催 一般社団法人 全国農業会議所
全国農業経営者協会
全国認定農業者協議会

◆後 援 全 国 農 業 新 聞
全 国 農 業 図 書

1. 日 時

1日目 全体会 令和7年2月5日（水）13:00～17:00
2日目 分科会 6日（木）※時間は次ページ参照

2. 会 場

A P 東京八重洲
住所：〒104-0031 東京都中央区京橋 1-10-7 KPP 八重洲ビル

3. 開催方式

A P 東京八重洲での参加（最大200名） 及び Zoomでのオンライン参加

4. タイムスケジュール

<第1日目> 2月5日（水）13:00～17:00

会場：11階K・L・Mルーム

時間	内容
13:00	開会
13:00～13:15	主催者挨拶
13:15～14:35	<p>【基調講演】</p> <p>題目：「2050年・日本の農業が目指すべき状態」（仮）</p> <p>講師：株式会社三菱総合研究所 研究理事（フェロー）・食農分野連携推進本部長 稲垣 公雄 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 耕地面積、農業生産額、農業経営体、そして食料自給率—日本の農業生産基盤の大幅な弱体化が予想されます。 ➤ これを克服するため、約25年ぶりに改正された食料・農業・農村基本法に基づく新たな基本計画の策定と実行が焦点となります。 ➤ 行政の支援、農業生産力と経営力の育成、経営のDX化などの必要な政策と農地の有効活用についての考察を発表いただきます。
14:35～14:50	<休憩>
14:50～16:10	<p>【事例発表】</p> <p>テーマ：「それぞれの経営の展望」</p> <p><発表者></p> <p>(1) 土地利用型法人経営（米生産） （株）ファームフレッシュヤマザキ 山崎 哲志 氏（新潟県三条市）</p> <p>(2) 園芸作物の個人経営（野菜生産） 藤原農園 藤原 浩俊 氏（福岡県朝倉市）</p> <p>(3) 園芸作物の法人経営（果樹生産） （有）まるせい果樹園 業務部長 佐藤 ゆきえ 氏（福島県福島市）</p> <p>(4) 畜産の法人経営（養鶏） （株） 徳森養鶏場 ノーマン 裕太 ウェイン 氏（沖縄県うるま市）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 4つの作目ごとに、地域の状況や経営形態も踏まえた今後の経営方針等について、各20分弱の事例発表をいただきます。
16:10～17:00	<p>【総括】</p> <p>題目：「世界の農業経営の展望」</p> <p>講師：東京都市大学環境学部環境経営システム学科</p>

	教授 木下 幸雄 氏 ➤ 事例発表に対するコメントをいただくとともに、海外の「農業経営」が抱える課題などを踏まえ、総括をいただきます。
17:00～17:15	情報提供 一般社団法人アグリフューチャージャパン 代表理事理事長 合瀬 宏毅 氏

《第1日目終了》

終了後、17:30～19:30 12階F+Gルームで懇親会に移動

＜第2日目＞ 2月6日（木）

（１）米政策分科会 企画：全国稲作経営者会議	会場：11階K+Lルーム 時間：9:30～12:00
<p>①「米産業の展望と稲作経営者としてのスタンス」（仮） 一般財団法人農政調査委員会 理事長 吉田 俊幸 氏</p> <p>②「会員の事例発表」 小泉ファーム 代表 小泉 輝夫 氏（千葉県成田市） 水稻・大豆・子実用トウモロコシの栽培事例を発表</p>	
（２）養鶏分科会 企画：全国養鶏経営者会議	会場：7階Pルーム 時間：9:30～12:00
<p>①「飼料米について」 東京農業大学 元教授 信岡 誠治 氏</p> <p>②「家畜防疫互助基金支援事業及び 鳥インフルエンザ経営再建保険について」 一般社団法人日本養鶏協会 専務理事 石井 馨 氏</p> <p>～終了後、13:00より拡大正副会長会議（同会議会員のみ）～</p>	
（３）肉用牛分科会 企画：全国肉用牛経営者会議	会場：7階Qルーム 時間：10:00～12:00
<p>「和牛の海外需要について」 農林水産省 畜産局 食肉鶏卵課 課長代理 藤谷 洋平 氏</p> <p>～終了後、2024年度通常総会（同会議会員のみ）～</p>	
（４）都市農村交流分科会 企画：農のふれあい交流経営者協会	会場：7階Sルーム 時間：10:00～12:00
<p>①「気候変動等の環境変動への対応」（仮） 農業・食品産業技術総合研究機構 気候変動適応対策研究領域（調整中）</p> <p>②「環境変化における地域社会と農村のあり方」 新潟食料農業大学教授/農業ジャーナリスト 青山 浩子 氏</p> <p>～開会前、2024年度通常総会（同協会会員のみ）～</p>	

5. 参加対象

- 1) 全国農業経営者協会・県農業経営者組織の会員及び関係機関・団体の関係者等
- 2) 認定農業者および認定を目指す農業者

- 3) 全国農業経営者組織連絡協議会の構成団体会員
- 4) その他自立的な農業経営者およびその関係者、従業員等

6. 参加費

現地参加	①研修会費 8,000 円（会場費・資料費・講師経費など） ※全体会のみ：5,000 円、分科会のみ 3,000 円 ②交流会費 7,000 円
ウェブ参加	①研修会費 3,000 円（Web 配信費・資料費・講師経費など） ※全体会のみ 2,000 円、分科会のみ 1,000 円

参加申込書を確認したら、参加費の請求書をPDFでメール送信いたします。金額をご確認の上、請求書記載の口座へお振り込みください。

【参加費に関するお願い】

- ※参加申込書にチェックいただいた単位で請求書を発行いたしますので、その単位ごとに振込をお願いします。
- ※請求書を確認後、インボイス対応でご要望がある場合は個別にお問合せください。
- ※前日又は当日キャンセルの場合、研修会費のみ返金し交流会費は返金しかねます。

7. 参加申込について

参加申し込みについては、別紙申込書に必要事項をお書きいただき、都道府県農業会議、県農業経営者組織を通じて、一般社団法人全国農業会議所経営・人材対策部宛にご報告ください。

申込締め切り：令和7年1月24日（金）

<この件に関する問い合わせ・参加申込先>

〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8

全国農業経営者協会【事務局：一般社団法人全国農業会議所 経営・人材対策部】

担 当：青木（大会全般、米政策、都市農村）、佐久間（大会全般、養鶏、肉牛）
日高（米政策）、中町（申込受付）

T E L : 03-6910-1124 F A X : 03-3265-5140 E-mail : ninaite@nca.or.jp

<会場地図>



〒104-0031

東京都中央区京橋1-10-7

KPP八重洲ビル 7F・10F・11F・12F・13F(受付12F)

- JR線「東京駅」より徒歩6分
- 東京メトロ銀座線「日本橋駅」より徒歩5分
- 東京メトロ銀座線「京橋駅」より徒歩4分